

(様式2)

令和5年度群馬県やま・さと応援隊活動調査業務

# 企画提案書

記載例

青字:例  
赤字:R4年度  
からの変更点

群馬県知事 様

令和 年 月 日

学 校 名

所 在 地 〒

代 表 者 名

担 当 教 員 ( 責 任 者 )	氏名	〇〇 〇〇	職名	〇教授	所属学部	〇〇〇〇学部
	連絡先	住所	〇〇市〇〇町#####			
		電話	#####	Email	〇〇@〇〇.〇〇	
活 動 地 域	市町村	〇〇町	地域名	〇〇集落		
活 動 区 分	実施要領2の(3)の活動区分(次のいずれかの( )内に〇を記入) ( ) 農業生産活動の継続に向けた地域資源の発掘や新たなメニューの提案 ( 〇 ) グリーン・ツーリズムや農泊など都市農村交流に向けた体験プログラムの提案 ( ) その他農業農村の振興に資するメニューの提案					
応 縁 テ ー マ	〇〇町〇〇地域の特色を活かした農泊プログラムの提案					
隊 員 構 成	〇人(教員:〇人、学生〇人) ・教員:〇〇学科教授〇〇〇〇 ・学生:〇〇学科〇年 〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇					
連 携 予 定 地 域 団 体	・〇〇町農林課 ・〇〇振興公社 ・JA〇〇営農課					
活 動 地 域 と の 関 わ り ・ 地 域 ニ ー ズ ・ 要 望	・〇〇町〇〇集落は、〇〇生産が盛んで「〇〇姫ブランド」として振興している。 ・しかし生産者数は〇年の〇戸から〇年には〇戸に減少し、生産額も年々減少している。 ・JA〇〇営農部からは、新たな〇〇の広報戦略を求められている。 ・観光資源が豊富な〇〇集落であるが、昭和後期には〇戸が令和〇年には〇戸に減少し、〇戸あった民宿も〇戸に減少している。村〇資料においても、観光資源の再構築する方針であり、若者目線での再発見が求められている。 ・・・活動地域の概要や現状、課題、自治体や各種団体の課題と方針などを踏まえ、できるだけデータにより、ご記載ください。					
活 動 内 容 ・ 目 的	・〇〇学部では、〇〇等について学習・調査している。 ・〇〇地域には、特産品の〇〇や〇〇、そして魅力的な古民家が多数あることから、それらを活かした地域における農泊のプログラムを〇〇集落と〇〇集落の住民と一緒に考え農泊モニターツアー提案する。 ※今年様式から「地域の将来像」欄をなくしましたので、本欄にて応援隊の考える					

	「地域の将来像」などもご記載ください。	
活動計画	6月 ○○町との打合せ① 活動計画・課題の共有 ○○集落、○○集落における地域資源調査(地域住民参加) 7, 8月 調査結果に基づくミーティング(Web)、体験プログラム作成 9月 体験プログラムを現地で確認(地域住民参加) 10月 体験プログラムの磨き上げ 11月 体験プログラムに基づくモニターツアーに向けたミーティング(○○旅行) やま・さと応縁隊中間報告会 12月 モニターツアー先とのミーティング(地域住民参加) 1月 モニターツアーの作成と次年度のツアースケジュール案作成 2月 やま・さと応縁隊活動成果発表会 その他、週1回学内でミーティングを行う。 随時本ゼミナールで運営している SNS で、本活動を紹介する。	
活動目標値	○○リーフレットの一般配布 ○○部予定 ○○イベントの交流人口 目標○○人 ○○民宿 ○年○月開業予定 ○○を使用した加工品開発 ○品予定 ○○集落活性化構想策定予定 ○○体験プログラム・モニターツアー策定予定	
応縁隊実績	前年度	テーマ：
	前々年度	テーマ：
		・活動実績時の取組目安として、できるだけ数値で設定してください。 ・実績の目安であるため、達成できないことを問題とせず(未達であることで評価を減点としません)に、達成できなかった要因を課題として把握し、分析していることを成果として重要視します。

(※1) 欄が不足する場合には、別紙でも差し支えありません。

(※2) 応縁隊実績：継続で3年間までのため、前々年度までの実績を記載する。